

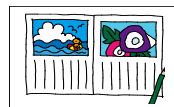
がんばった1学期、そして有意義な夏休みを！！

校長 根釜 恵理子

朝、校門に立って子供たちを迎えていると季節の移り変わりとともに、子供たちの成長を感じます。4月、大きなランドセルがとても重そうだった1年生。今では水泳道具まで一緒に持てるくらいたくましくなりました。5月、爽やかな季節で子供たちの足取りも軽く感じました。5月末から6月にかけての梅雨の時期、雨風に負けず登校する子供たちは素晴らしかったです。6月末から7月、猛暑にも関わらず汗をにじませながら、元気に登校できました。

7月に入って、1学期に1番頑張ったことを聞いてみました。即答する子、ちょっと考えてから教えてくれる子、なかなか思いつかなかった子、それぞれでした。子供たちからの答えは、時期的なこともあり、「プール(水泳)」が多かったです。その他にも「勉強を頑張った」「宿題を頑張った」「体力作りを頑張った」「サッカーを頑張った」「早く寝ることを頑張った」「そうじを頑張った」「虫取りを頑張った」等々たくさんの頑張りを教えてくれました。ぜひ、御家庭でもお子さんの1学期の頑張りをたくさんたくさん褒めていただきたいと思います。

いよいよ明日から夏休みです。44日間ある夏休みは、普段できないことにチャレンジする絶好の機会です。学校では、学習者主体の授業の研究を進めています。夏休みの過ごし方をデザインするのは、子供たち自身です。その一つの取組として、3年生以上は、宿題の量と内容を自分たちで決める取組を始めました。宿題以外でも自分がしたいことを決めて、取り組んでほしいと思います。一回りも二回りも大きくなった子供たちに会えることを楽しみにしています。



～涼を運ぶガジュマル～

暑さが続く中、涼を求めてガジュマルの木陰に行くと、とても涼しい風が吹いてきます。永良部にガジュマルの木が多いのは、この涼しさを運ぶためなのかな??昔の人の知恵は素晴らしいなあと感じることでした。

ガジュマルの花言葉は「健康」「たくさんの幸せ」だそうです。強靱な生命力から「健康」という花言葉を持ち、大きな樹形と豊かな葉や枝から「たくさんの幸せ」を運んでくると言われているそうです。

大きなガジュマルの木が、これからも大城小の子供たちに幸せを運んで来てくれることでしょう。



稲刈り・脱穀

7月10日(水)に恒例の稲刈りと脱穀を行いました。3月初旬に田んぼに植えた稲が、黄金色の穂をつけ、頭を垂れていました。

今年も3・4年生の保護者やPTA事業部の方が中心となって児童のサポートをしてくださいました。また、他学年の保護者やもりあげ隊の方にも御協力をいただきました。後蘭字から足踏み脱穀機をお借りし、脱穀を行いました。

日差しの強い中での作業で大変でしたが、みなさんの御協力のおかげで、児童は貴重な体験をすることができました。本当にありがとうございました。

11月には、この米を使っておいしいお餅をみんなでつくたいと思います。また、その時は御協力をよろしく願いいたします。



【稲刈りの様子】



【脱穀の様子】



【児童の感想】

- ・稲を刈るのは久々だったけど、3年生のときよりも上手く刈ることができました。
- ・もみが茶色でもう食べたいくらいでした。おいしいおもちができそうだなと思いました。
- ・稲をサクッと刈ることができ楽しかったです。でも稲を束ねるのがむずかしかったです。
- ・稲を刈るのがむずかしかったけど、コーチに教えてもらい上手にできました。
- ・稲を刈るのは2回目だったけど、うまく刈れずにむずかしかったです。
- ・稲刈りのあとインタビューされ、少しきんちょうしたけどうれしかったです。
- ・初めてのかまでの稲刈りは、むずかしかったです。次もがんばりたいです。
- ・稲刈りと脱穀がきちんと終わるか心配したけど、意外に早く終わってよかったです。

8月21日
(水)
出校日



2日(月) 2学期始業式(給食後下校【13:15頃】)
【2日(月)～6日(金) いじめ問題を考える週間】
11日(水) 島ムニ、避難訓練(火災)3校時
13日(金) クラブ活動
14日(土) 土曜授業日
15日(日) 各字敬老会